

ダイアトーマス® の6つの特徴

日本古来からある「塗り壁」を、現代のライフスタイルに適応した素材となるように
幾度となく改良を加え、健康を意識した製品へと進化しました。

01 | 湿度調整効果 (抗カビ)

04 | 調温・省エネ効果

02 | ニオイの吸着分解

05 | 安心の耐久性

03 | 抗菌・抗ウイルス

06 | 優れた耐摩耗性

調湿力編

施工もメンテナンスも簡単！

01

健康・安全性

安全な素材だから、
人・ペット・植物にも安心です

■ 室内環境こそ私たちの健康にとって
一番大切な「起点」であることから、
人・ペット・植物など、すべての生物
にやさしい安心・安全な鉱物原料
を使用しています。

■ TVOC(総揮発性有機化合物)の試験
においても優秀な結果を得ています。

■ ホルムアルデヒドに関する検査結果
でF☆☆☆☆を取得しています。

02

意匠性

全40色豊富な
カラーインナップ！

■ 全40色なので、どんなインテリア
でも合わせられます。
■ 塗り方次第で、パターンも自由自在。
■ 手塗りの高級感は世界にひとつだけ。

03

メンテナンス

キズはタッチアップするだけ。
汚れは消しゴム
メラミンスポンジ等で！

■ 汚れが気になる時は、消しゴム、
メラミンスポンジ等でやさしく拭き
とて下さい。
※力の入れすぎにご注意下さい。
■ 輪ジミになることが少なく、キズが
ついたら綿棒などでタッチアップす
るだけで簡単に補修できます。
■ 上からも重ね塗りができます。

※ヨゴレ(シミ)は時間の経過によっ
て取れ方は違います。
時間が経過するほど落ちにくくなり
ます。

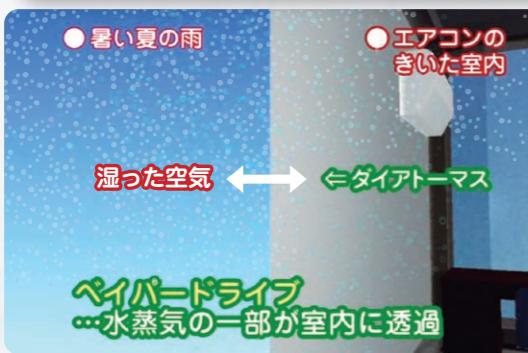


AirQuality の大切さをもっと知ろう！

私たちは、空気がなければ生きられません。日々、何気なく呼吸している空気ですが、少しでも AirQuality の高いきれいな空気を毎日身体いっぱいに取り入れ、健康で快適な生活を送りたいものです。

実は、私たちが室内において「快適に過ごす」ために温度調整とともにとても重要なのが湿度調整です。また、我々人間だけでなく、私たちを雨風から守ってくれる建物においても湿度コントロールを上手に取り行わなければ、建物も傷み、耐用年数も変わってきてしまいます。そして、そこに住む私たちの健康リスクにも繋がります。高温多湿の日本の気候は、カビが発生しやすく、その建物内の AirQuality こそが私たちの健康に大きな影響があります。ダイアトーマスは透過性があり、自然の力によっていち早く湿気をコントロールして、お部屋がジメジメすることなく、いつでも爽やかな空間を提供します。

ペイパードライブ（空気中の水分の動き）



空気中の水分はペイパードライブルー（蒸気は湿度が低く、温度の低いところに絶えず移動する）に従って動き続けます。ダイアトーマスの壁は透過性があるので、水分を妨げません。

ビニルクロスの裏はこんなにカビが!!



透過性のない壁に空気中の蒸気や水分が到達すると、そこで水密度が高まり結露が発生。眠っていたカビの胞子が活動し、増殖する。



高湿度になる原因



高湿度が私たちに与える健康リスク

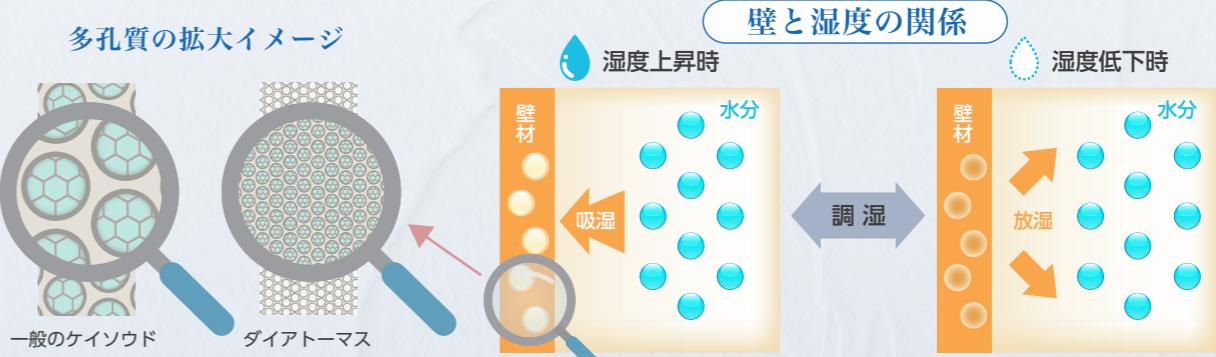
- 体温調節の低下。体内の熱が身体にこもった状態になってしまい、体に熱がこもると体力を消耗し、疲れやすくなる。
- 消化酵素の働きが悪くなるため、食欲不振になりやすい。
- カビによるアレルギー疾患、ぜんそくなどの呼吸器系疾患、感染症、カビ中毒。湿度が50%以上でカビが繁殖を始める。
- 熱中症。発汗があっても汗が蒸発しなくなり、体温調整ができなくなる。その結果、血中濃度が濃くなり、血管が収縮。脳への血液や酸素を供給できなくなる。

低湿度が私たちに与える健康リスク

- 肌や髪の水分が低下。肌が乾燥するとかゆみの原因になる。髪は乾燥するとパサつき、つやがなくなる。
- 静電気が起きやすくなり、菌やウイルスなども引き寄せやすくなる。
- 浮遊粉塵/細菌の飛散の増加。乾燥が続くと、口や鼻の呼吸器系の粘膜が乾燥すると風邪などの感染に対する免疫が低下しウイルスが体内に入りやすくなつて、インフルエンザなどが流行。

ダイアトーマス® の調湿力とは…

ダイアトーマスは湿度が高くなると室内の湿気を吸収、湿度が低くなると室内に水分を放出し、高い調湿力があります。それはダイアトーマスに採用されている自然に形成されたフィラーが多孔質構造で表面積が大きい上に、超微細な粒子で構成されているからです。ダイアトーマスは爽やかで心地よい空間を提供します。



湿度比較テスト

（※ウエス 6g 約15×20cm を水に浸し、しぼった試料）

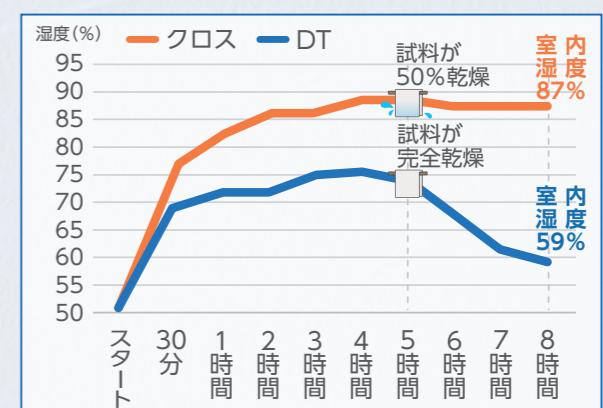
6月2日(水) 10時	ビニルクロス	ダイアトーマス
スタート	試料の重さ合計 12g ウエス 6g 水分 6g 湿度 52% 気温 25.1°C 	試料の重さ合計 12g ウエス 6g 水分 6g 湿度 51% 気温 24.3°C
1時間後	試料の重さ合計 12g 湿度 83% 気温 24.9°C	試料の重さ合計 11g 湿度 72% 気温 24.3°C
5時間後	湿度 88% 気温 26.1°C 乾燥率 50%	湿度 74% 気温 25.7°C 乾燥率 100%
8時間後	湿度 87% 気温 25.7°C 菌が繁殖しやすい環境	湿度 59% 気温 25.4°C ダイアトーマスの壁で調湿され快適な環境

驚きの効果！ その1

ビニルクロスの最大室内湿度 88%
ダイアトーマスの最大室内湿度 76%

驚きの効果！ その2

5時間後
ビニルクロスの試料*の乾燥 50%
ダイアトーマスの試料*の乾燥 100%



(自社調べ)